

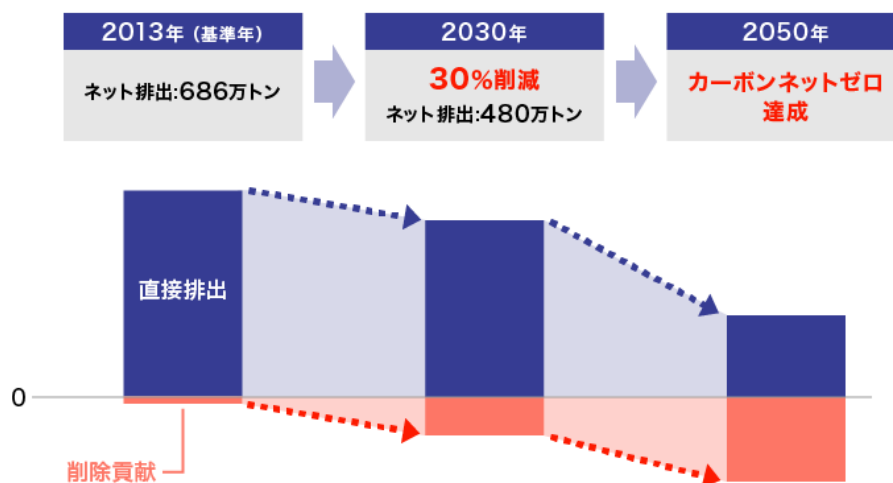
## 2050年カーボンネットゼロの実現に向けたロードマップを策定しました

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：桐山 浩、以下「当社」）は、コスモエネルギーグループ（以下「当社グループ」）における2050年カーボンネットゼロの実現に向けたロードマップを策定しました。

当社は、2021年5月に、当社グループ事業から排出する温室効果ガス（Scope1 および2）を2050年までにネットゼロにする「2050年カーボンネットゼロ宣言」を行いました。ロードマップは、2050年カーボンネットゼロの実現に向けた取り組みと工程を、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）におけるシナリオ分析や、外部環境・内部環境の分析等を基に策定しています。

### <ロードマップ概要>

カーボンネットゼロの実現に向けた重点取り組み6テーマを設定し、2030年までに温室効果ガス排出量（Scope1 および2）をネットで30%削減（2013年比）、2050年までにネットゼロにする目標を設定しました。



※2013年度のネット排出686万トンの数値は、GHGプロトコルのScope1 および2の基準にそって見直しを行ったため、これまで開示しているグループ全体のCO2排出量と異なっております。

### 重点取組テーマ

- ① 石油/石化/開発事業の直接削減
- ② ネガティブエミッション技術の活用
- ③ 再生可能エネルギー事業の拡大
- ④ モビリティサービスの取り組み
- ⑤ 次世代エネルギー/原料への取り組み
- ⑥ カーボンクレジットの活用

詳細は、当社 Web サイトの「カーボンネットゼロへのロードマップ」でご覧いただけます。

URL : [https://ceh.cosmo-oil.co.jp/csr/netzero\\_roadmap.html](https://ceh.cosmo-oil.co.jp/csr/netzero_roadmap.html)

2050 年カーボンネットゼロの実現に向けた進捗については、当社のサステナビリティサイトやコスモレポート（統合報告書）にて公表する予定です。

当社グループは、第 6 次連結中期経営計画『Oil & New』に基づき、エネルギーの安定供給の責任を果たしつつ、再生可能エネルギー事業等を拡大することで、持続可能な社会を支えるカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

以上